

はじめに -コード署名用証明書利用マニュアルについて-

改版履歴			
版数	日付	内容	担当
V.1.0	2018/2/26	初版	NII
V.1.1	2018/7/9	本書の内容一覧にタイムスタンプサービスに関する記載を追加	NII
V.1.2	2023/5/19	コード署名用証明書のCSR作成に関する手順を削除	NII

目次

1. はじめに

1-1. 本マニュアルの目的

1-2. 本書の範囲

1-3. Java SE Development Kitの利用について

1-4. Adobe AIR SDK/Adobe Flex SDKの利用について

1-5. Microsoft Visual Studioの利用について

1. はじめに

1-1. 本マニュアルの目的

コード署名用証明書利用マニュアル（以下、「本マニュアル」）は、UPKI電子証明書発行サービス（以下、「本サービス」）から発行したコード署名用証明書をインストールする方法について記載します。

1-2. 本書の範囲

本書では以下の（a、b、c）の作業について記述をします。

マニュアル名	内容
コード署名用証明書利用マニュアル※1	a. コード署名用証明書のインストール方法について b. コード署名用証明書を利用する手順について c. タイムスタンプの付与手順について

※1以下に示すマニュアルを総称して「コード署名用証明書インストールマニュアル」と呼びます。

- ・コード署名用証明書利用マニュアル Windows用(.exe,.cab,.dll)形式編
- ・コード署名用証明書利用マニュアル Windows PowerShell用スクリプト形式編
- ・コード署名用証明書利用マニュアル JAVA .jar形式編
- ・コード署名用証明書利用マニュアル Adobe AIR形式編
- ・コード署名用証明書利用マニュアル VBAマクロ形式編
- ・コード署名用証明書利用マニュアル Android用（.apk形式）編

1-3. Java SE Development Kitの利用について

Adobe AIRアプリケーションへの署名、署名用JKS(Javaキー・ストア)の作成にはJava SE Development Kitを利用します。Java SE Development Kitのインストール方法等はOracle Corporation（<http://www.oracle.com/index.html>）等のインターネット上のサイトを参照してください。

1-4. Adobe AIR SDK/Adobe Flex SDKの利用について

Adobe AIRアプリケーションへの署名にはAdobe AIR SDKもしくはAdobe Flex SDKを利用します。Adobe AIR SDK/Adobe Flex SDKのインストール方法等は[adobe.com](http://www.adobe.com)(<http://www.adobe.com/>)等のインターネット上のサイトを参照してください。

1-5. Microsoft Visual Studioの利用について

Microsoft系実行モジュール（exe、cab、dll）に対するコード署名にはMicrosoft Visual Studioを利用します。Microsoft Visual Studio のインストール方法等はMicrosoft社(<http://www.microsoft.com>)のVisual Studioのインターネット上のサイトやダウンロードしたファイルに付属しているインストールマニュアルを参照してください。コード署名用のSignTool.exeはVisual Studioと共に自動的にインストールされます。

